

# 防災に関するワークショップ開催（中筋地区）

H29.7.8

～地域防災力向上のために～

～豊岡河川国道事務所～

円山川流域では地域の防災力向上を目的に、防災に関するワークショップを平成23年度より継続的に開催しております。昨年度までは行政区単位で開催していましたが、平成29年4月より新たに地区公民館単位で地域コミュニティが組織されたため、今年度はその新しい地域コミュニティ単位でワークショップを開催しました。今回は豊岡市の中筋地区コミュニティで7月8日に実施したワークショップについて報告します。

## ワークショップ概要

- 開催場所：豊岡市 中筋地区コミュニティセンター
- 開催日：平成29年7月8日（土） 9:00～12:00
- 実施者：中筋地区コミュニティの住民 40名
- 参加機関：豊岡市、但馬県民局、豊岡河川国道事務所
- 概要
  - 出前講座
    - ・水災害の現状と防災情報（豊岡河川国道事務所）
    - ・行政区別防災マップのねらい（豊岡市防災課）
  - 各班で話し合い・発表
    - ・地域の現状整理と課題の検討
    - ・地域コミュニティにおける対応方針
  - 情報提供
    - ・要援護者の避難支援（豊岡市社会福祉協議会）



## ワークショップ実施状況

### 出前講座



【豊岡河川国道事務所】  
「平成29年九州北部豪雨」を含め近年の水災害の現状とHP配信している防災情報について説明しました。

【豊岡市防災課】  
避難時に参考となる情報（行政区の役割分担、防災マップの活用）、避難方法の説明がありました。



### 発表とりまとめ

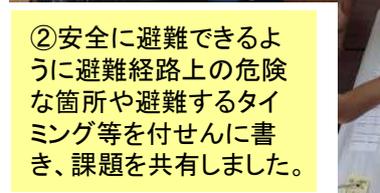


地域全体の課題を共有し、今後は各行政区に持ち帰り引き続き話し合っていくこととなりました。

### 各班で話し合い・発表



①出前講座で学んだ情報をもとに、行政区ごとに5班に分かれて地域の現状と課題を話し合いました。



②安全に避難できるように避難経路上の危険な箇所や避難するタイミング等を付せん書き、課題を共有しました。



③行政区ごとの特徴を踏まえ発表しました。山間の区、山裾の区それぞれに同じような課題もあれば違う課題もあることがわかりました。

### 【ワークショップでいただいた主な感想】

- ・人により思い違いがあることがわかった。このような機会を重ねることが大事。
- ・普段の近所の付き合い、地区の付き合いをもっと深くしてゆきたい。
- ・水災害時の危険箇所、避難のタイミング等、自分自身がわからない事が多かった。

### 【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所 調査課  
〒668-0025  
兵庫県豊岡市幸町10-3 TEL 0796-22-3126(代表)

